

# 小松崎将一 (教授)

Komatsuzaki Masakazu  
国際フィールド農学センター  
Lab. of Field Science Center

連絡先

国際フィールド農学センター 2階



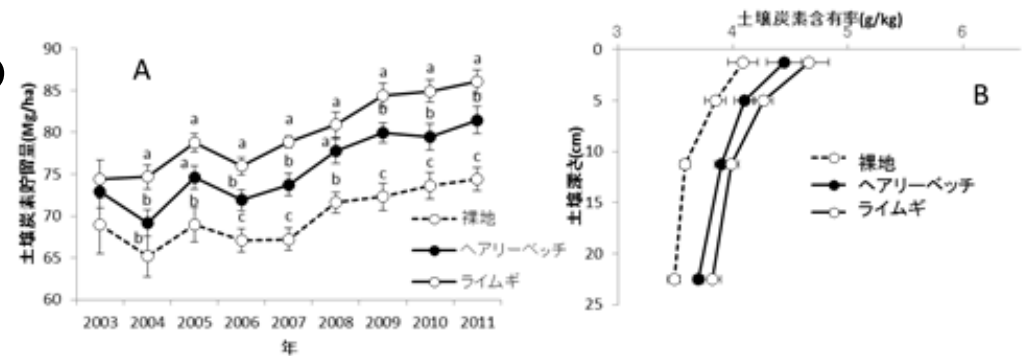
研究内容キーワード: カバークロップ・不耕起・有機農業・コンポスト・園芸療法

## 研究の概要

農耕地の持続的利用にむけた耕地生態系の最適管理システムについて、その管理手法の開発と評価を主なテーマとしています。現在、耕うん方法とカバークロップ作付との組み合わせによる耕地内循環システムの研究を行っています。また、有機農産物の生産について、カバークロップ、米ぬかなどの有機物を活用した有機栽培体系の確立に関する研究も実施しています。

さらに、地域における有機農業を推進するために生態系と調和した農業を地域コミュニティに適用する園芸療法の取り組みを行っています。

冬作カバークロップの作付の有無と土壌炭素貯留の経年的変化(A)および土壌炭素分布の差異(B)  
Higashi et al, Soil & tillage Research, 2014



## 食品残渣の再資源化に関する産学連携の取り組み



主な所属学会: 日本農作業学会、日本有機農業学会、American Society of Soil & Water Conservation